

令和 6 年度 政務活動費使用簿 (議員)

管理番号	4																																	
使途項目	調査旅費																																	
使途内容	第 7 1 0 回建設技術講習会 (災害に強い安全な国土づくり)																																	
調査年月日 (購入年月日)	令和7年1月14日(火) ~ 令和7年1月17日(金)																																	
政務活動費 支出額及び充当額	【支出内訳】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>支出内訳</th> <th>支出額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 旅費</td> <td>59,560 円</td> </tr> <tr> <td>・ 受講料</td> <td>14,690 円</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>円</td> </tr> </tbody> </table>	支出内訳	支出額	・ 旅費	59,560 円	・ 受講料	14,690 円	・	円	・	円	・	円	・	円	・	円	・	円	・	円	・	円	(うち政務活動費充当額) <table border="1"> <tbody> <tr> <td>59,560 円</td> </tr> <tr> <td>14,690 円</td> </tr> <tr> <td>円</td> </tr> <tr> <td>円</td> </tr> <tr> <td>円</td> </tr> <tr> <td>円</td> </tr> <tr> <td>円</td> </tr> <tr> <td>円</td> </tr> <tr> <td>円</td> </tr> <tr> <td>円</td> </tr> </tbody> </table>	59,560 円	14,690 円	円	円	円	円	円	円	円	円
支出内訳	支出額																																	
・ 旅費	59,560 円																																	
・ 受講料	14,690 円																																	
・	円																																	
・	円																																	
・	円																																	
・	円																																	
・	円																																	
・	円																																	
・	円																																	
・	円																																	
59,560 円																																		
14,690 円																																		
円																																		
円																																		
円																																		
円																																		
円																																		
円																																		
円																																		
円																																		
合計額	74,250 円	74,250 円																																
備考																																		

議員名 【 南波 巖 】

旅 費 計 算 書

議員名 南波 巖

用務先	静岡県静岡市											
用務内容	第710回建設技術講習会(災害に強い安全な国土づくり)											
出張期間 (出発及び帰市)		令和7年1月14日(火) ～ 令和7年1月17日(金)							(3 泊 4 日)			
旅 費 請 求 明 細												
年月日	曜日	出発地	用務地	鉄道(航空・船・車)賃			日当・日額旅費		宿泊料・食卓料		旅行雑費	
		到着地	宿泊地	路 程	運 賃 等	特別料金	日数	定 額	日数	定 額		
R7.1.14	火	松江市		JR	km	9,600	2,530 5,610	1	1,100	1	9,500	
R7.1.15	水	静岡市	静岡市	JR		150		1	1,100	1	9,500	
		静岡市	静岡市	JR		150						
R7.1.16	木	静岡市	静岡市	JR		150		1	1,100			
		静岡市	静岡市	JR		150						
R7.1.17	金	静岡市		JR		9,600	5,490 2,730	1	1,100			
		松江市										
小 計						19,800	16,360	4	4,400	2	19,000	0
合 計		59,560 円										

- 備考 1. 特別料金は特急料金、急行料金、グリーン料金。
2. 用務は主たる用務を具体的に、又用務地は順路により、それぞれ記載する。
3. 変更は朱書すること。

備考

1/14前泊、1/17後泊(親戚宅泊のため減額) 松江－静岡の運賃は往復割引(1割引)
--

※ 路程欄

別紙のとおり

南波巖議員 研修行程表

令和7年1月14日(火)

11:03	松江駅	→ 特急 やくも	13:46	岡山駅	→ 新幹線 のぞみ	15:29	新神戸駅	→ 新幹線 ひかり	17:37	静岡駅	→ 徒歩	17:45	東横INN 静岡駅南口
-------	-----	----------------	-------	-----	-----------------	-------	------	-----------------	-------	-----	---------	-------	----------------

令和7年1月15日(水)

東横INN 静岡駅南口	↔	静岡駅	↔ JR	東静岡駅	↔ 徒歩	用務地 (12:40~16:50)
----------------	---	-----	---------	------	---------	----------------------

令和7年1月16日(木)

東横INN 静岡駅南口	→ 徒歩	静岡駅	→ JR	東静岡駅	→ 徒歩	用務地 (9:40~16:30)	→ 徒歩	親戚宅
----------------	---------	-----	---------	------	---------	---------------------	---------	-----

令和7年1月17日(金)

10:45	親戚宅	→ 徒歩	10:50	静岡駅	→ 新幹線 ひかり	14:02	岡山駅	→ 特急 やくも	16:51	松江駅
-------	-----	---------	-------	-----	-----------------	-------	-----	----------------	-------	-----

松江→静岡 2025年01月14日(火)11:00出発

11:03発→16:37着 5時間34分(乗車5時間17分)



乗換: 2回 740.7km

現金優先: 18,810円 (乗車券10,670円 特別料金8,140円)

11:03	発	松江		
8駅		J R特急やくも14号 岡山行 [発] 情報なし → [着] 3番線	指定席: 2,530円	10,670円
13:46着 13:58発		岡山		
		J R新幹線のぞみ28号 東京行 [発] 23番線 → [着] 2番線	指定席: 5,610円	
14:29着 14:34発		新神戸		
5駅		J R新幹線ひかり512号 東京行 [発] 2番線 → [着] 5番線		
16:37	着	静岡		

東横INN静岡駅南口→グランシップ 2025年01月15日(水)12:00出発

12:05発→12:27着 22分(乗車3分)



乗換: 0回

3.2km

現金優先: 150円 定期券 通勤: 1か月 4,620円 / 3か月 13,170円 / 6か月 22,160円

12:05	発	東横INN静岡駅南口	
		徒歩5分 出口: 南口	
12:10着 12:13発		静岡	
		J R東海道本線 興津行 [発] 1番線 → [着] 1番線	150円
12:16着 12:23発		東静岡	
		徒歩4分 出口: 南口	
12:27	着	グランシップ	

グランシップ→東横INN静岡駅南口 2025年01月15日(水)17:00出発

17:09発→17:32着 23分(乗車4分) 乗換: 0回 3.2km
 現金優先: 150円 定期券 通勤: 1か月 4,620円 / 3か月 13,170円 / 6か月 22,160円

17:09	発	グランシップ	
		徒歩4分 出口: 南口	
17:13着 17:20発		東静岡	
		J R東海道本線 浜松行 [発] 2番線 → [着] 4番線	150円
17:24着 17:27発		静岡	
		徒歩5分 出口: 南口	
17:32	着	東横INN静岡駅南口	

東横INN静岡駅南口→グランシップ 2025年01月16日(木)09:00出発

09:05発→09:27着 22分(乗車3分) 乗換:0回 3.2km
 (¥) 現金優先:150円 定期券 通勤:1か月 4,620円 / 3か月 13,170円 / 6か月 22,160円

09:05	発	東横INN静岡駅南口	
		徒歩5分 出口:南口	
09:10着 09:13発		静岡	
		JR東海道本線 興津行 [発] 1番線 → [着] 1番線	150円
09:16着 09:23発		東静岡	
		徒歩4分 出口:南口	
09:27	着	グランシップ	

グランシップ→東横INN静岡駅南口 2025年01月16日(木)16:30出発

16:37発→17:00着 23分(乗車4分)

乗車券

乗換:0回

3.2km

現金優先: 150円 定期券 通勤: 1か月 4,620円 / 3か月 13,170円 / 6か月 22,160円

16:37 発 グランシップ

徒歩4分 出口:南口

16:41着
16:48発 東静岡

J R東海道本線 浜松行 [発] 2番線 → [着] 3番線

150円

16:52着
16:55発 静岡

徒歩5分 出口:南口

17:00 着 東横INN静岡駅南口

静岡→松江 2025年01月17日(金)11:00出発

11:07発→16:51着 5時間44分(乗車5時間33分)

乗換: 1回 740.7km

現金優先: 18,890円 (乗車券10,670円 特別料金8,220円)

11:07	発	静岡		
9駅		J R新幹線ひかり507号 岡山行 [発] 6番線 → [着] 21番線	指定席: 5,490円	10,670円
14:02着 14:13発		岡山		
7駅		J R特急やくも15号(当駅始発) 出雲市行 [発] 2番線 → [着] 情報なし	指定席: 2,730円	
16:51	着	松江		

領収書貼付用紙

使 途	研究研修費(第710回建設技術講習会 災害に強い安全な国土づくり)
【貼付欄】	

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名

【 南波 巖 】

乗車券 (かえり) (幹)

東 静 岡 → 松 江
經由: 東海・静岡・新幹線・岡山・山陽・伯備・山陰
1月14日から 1月23日まで有効 ¥19,200

2025.-1.-2 松江駅MK1発行
20499-06 (4-タ) C33

復割

乗車券 (ゆき) (幹)

松 江 → 東 静 岡
經由: 山陰・伯備・山陽・岡山・新幹線・静岡・東海
1月14日から 1月23日まで有効 ¥19,200

2025.-1.-2 松江駅MK1発行
20499-05 (4-タ) C33

復割

新 幹 線 特 急 券

静 岡 → 岡 山
1月17日 (11:07発) (14:02着) C42
ひかり 507号 12号車17番E席
¥5,490

2025.-1.-2松江駅MK1 (4-タ) 20499-03

特 急 券

松 江 → 岡 山
1月14日 (11:03発) (13:46着) C51
やくも 14号 4号車 8番D席
¥2,530

2025.-1.-2松江駅MK1 (4-) 20499-01

特 急 券

岡 山 → 松 江
1月17日 (14:13発) (16:51着) C20
やくも 15号 4号車 8番D席
¥2,730

2025.-1.-2松江駅MK1 (4-) 20499-04

新 幹 線 特 急 券

岡 山 → 静 岡
1月14日 14:58発 15:29着 [新神戸 乗換] 15:34発 17:37着
のぞみ 32号 C36 ひかり 514号 C30
12号車13番E席 12号車11番E席

¥5,610 N05290

2025.-1.-2松江駅MK1 (4-タ) 20499-02

領 収 書 南 波 巖 様

Receipt
領収年月日 2025.-1.-2 登録番号: T1120001059675
金額 ¥35,560 (消費税等込み) 税10%

上記金額確かに領収いたしました
購入商品 JR乗車券類
(20499 6枚)
西日本旅客鉄道株式会社
松江駅MK1発行 30500-01

印紙税申告納
付につき大淀
税務署承認済



toyoko inn

領収書

南波 巖様

領収金額 ¥14,600

以下にて領収いたしました。

◆ご利用明細◆

2025/01/14 宿泊料 (素泊り)	¥7,300
2025/01/15 宿泊料 (素泊り)	¥7,300

10%対象 ¥14,600 (内 消費税額 ¥1,327)

◆お支払い明細◆

現金 ¥14,600

お部屋番号: 417

最安値宣言!!公式HP予約なら最大¥400 OFF
わがカード決済です!!
予約はこちらtoyoko-inn.com



東横INN静岡駅南口
TEL:054-654-1045 FAX:054-654-1046

印紙税申告納
付につき蒲田
税務署承認済

発行元
株式会社 東横イン
東京都大田区新蒲田1-7-4

登録番号:T8010801008365
取引番号:2250160790

2025/01/14 17:54



toyoko inn

領収書

南波 巖様

領収金額 ¥14,600

以下にて領収いたしました。

◆ご利用明細◆

2025/01/14 宿泊料 (素泊り)	¥7,300
2025/01/15 宿泊料 (素泊り)	¥7,300

10%対象 ¥14,600 (内 消費税額 ¥1,327)

◆お支払い明細◆

現金 ¥14,600

お部屋番号: 417

最安値宣言!!公式HP予約なら最大¥400 OFF
わがカード決済です!!
予約はこちらtoyoko-inn.com



東横INN静岡駅南口
TEL:054-654-1045 FAX:054-654-1046

印紙税申告納
付につき蒲田
税務署承認済

発行元
株式会社 東横イン
東京都大田区新蒲田1-7-4

登録番号:T8010801008365
取引番号:2250160790

2025/01/14 17:54

振込金受取書(兼 振込手数料受取書)

預金払戻請求書による振込受付書(兼 振込手数料受取書)

9

振込依頼日

(和暦) 年 月 日

070122

118

▼漢字など(左づめ)

▼〇印

銀行 信金 信組 農協 その他

▼漢字など(左づめ)

三菱UFJ

〇

赤坂見附

支店

シャソニホソケンセツ

ギジュツキョウカイ

一般社団法人 全日本建設技術協会

様

▼お受取人さまからあらかじめ指定された番号がある場合には、お名前の前にその番号をご記入ください。

710 ナンバイワオ

振込種目

普通 当座 貯蓄 その他

〇

左づめ

十億 億 千万 百万 十万 万 千 百 十 円

13700

手数料

額収済
(振替・現金)

990

(但し、消費税等が含まれております。)

合計

円(うち消費税

円)

登録番号 T6 2800 0100 0230 山陰合同銀行 (10%)

▼日中のご連絡先をハイフンを除いてご記入ください。(左づめ)

様

お振込先

お受取人

お名まえ

ご依頼人

おなまえ

- 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。
- やむを得ない事由による通信機器または回線の障害等によって振込が遅延することがあった場合はご了承ください。

株式会社 山陰合同銀行

印 紙

200円

金+手数料

以上貼付

現金・有価証券

本人控の店内振

込額にかかわらず

貼付する。

研究研修、調査 報告書

議員名

南 波 義 人

1. 期 間

令和 7 年 1 月 14 日 (火) ~ 令和 7 年 1 月 17 日 (金)

2. 会 場 等

静岡市駿河区東静岡 2-3-1 グランシップ(交流ホール)

3. 調査項目等

災害に強い安全な国づくり

4. 講師、

(新着)

5. 調査内容

所感等

(1日目) 開場 11:40		令和7年1月15日(水)		(敬称略)
12:40	あいさつ	静岡県知事	鈴木 康 友	
13:00		静岡市長 (一社)全日本建設技術協会 会長	難 波 喬 司 大 石 久 和	
13:00	日本の国家崩壊を防ぐために知るべきこと	(一社)全日本建設技術協会 会長	大 石 久 和	
14:30				
14:40	国土強靱化の取組の推進について	内閣官房国土強靱化推進室参事官	塩 井 直 彦	
15:40				
15:50	温故知新と居安思危で大規模地震を凌ぐ	名古屋大学名誉教授	福 和 伸 夫	
16:50				
18:00	「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」<希望者のみ>			
19:30	THE PENTHOUSE (ホテルシティオ静岡9F)			
(2日目) 開場 9:00		1月16日(木)		(敬称略)
9:40	(仮) 災害情報からみた防災対策	静岡大学防災総合センター教授	牛 山 素 行	
10:40				
10:50	近年の災害と国土交通省の対応 (仮)	国土交通省水管理・国土保全局防災課 防災企画官	磯 部 良 太	
11:50				
13:00	令和6年7月豪雨における山形県の初動対応と復旧・復興の取組み	山形県県土整備部砂防・災害対策課 課長補佐(事業担当)	川 合 伸 幸	
14:00				
14:10	【地域事業の紹介①】 静岡河川事務所における海岸事業について	国土交通省中部地方整備局静岡河川事務所 副所長	近 藤 浩 市	
14:30				
14:30	【地域事業の紹介②】清水港における津波対策の取組	静岡県交通基盤部港湾局港湾整備課 課長代理兼港湾環境班長	石 倉 俊 彦	
14:50				
14:50	【地域事業の紹介③】 静岡市における巴川流域治水の取組みについて	静岡市建設局土木部河川課主幹	鈴 木 亘	
15:10				
15:20	気候変動に備える治水対策の推進	国土交通省水管理・国土保全局河川計画課 課長補佐	栗 原 太 郎	
16:20				
16:20	閉会のあいさつ	静岡県交通基盤部理事	高 梨 記 成	
(3日目) 集合 8:10~		1月17日(金)		【現場研修】

◎切迫する大規模地震の発生

- 国土強靱化とは大災害から人命・財産を守ること。
(下記今後の地震による被害)

	東日本大震災 (2011年)	南海トラフ 巨大地震	首都直下 地震	北海道 千島海溝巨大地震
	実被害	推計	推計	推計
人的被害 (死者)	約2万人	最大 約23万人	最大 約2.3万人	最大 約19.9万人
資産等の 直接被害	約17兆円	約17兆円	約47兆円	約25兆円
生産・サービス低下 による被害を 含めた場合	—	約24兆円	約95兆円	約31兆円

- 国土強靱化とは、大規模災害の都度復旧・復興を図りつつ
「事後対応」の繰り返しを避け、平時から大規模災害に対し
備えるため、事前防災対策を行うことが重要である。
最悪の事態を念頭に置き、国土政策・産業政策も含めた
総合的な対応を「国家百年の大計」として行う必要がある。

○国土強靱化を推進する上での基本的な方針

新たに打ち出す本注(基本的な方針)

国民の生命と財産を守る防災インフラの強化・整備

防災インフラ(河川・ダム、砂防・治山、海岸等)の充実・強化を図り、予防保全により適切に維持管理する

- ①被害を最小に抑え、地域経済を支える防災インフラの整備
・河川・ダム、砂防・治山、海岸等における計画的な事前防災、改良復旧など、ダムによる洪水調節と水力発電の両機能を最大化するとともに地域振興にも資する「ハイブリッドダム」の取組
- ②予防保全型メンテナンスへの本格転換など防災インフラ施設の老朽化対策
・ライフサイクルコストの削減や広域的・戦略的なインフラマネジメント
- ③既存の防災インフラにおける操作の高度化・効率化
・ダムの事前放流など、より一層の操作の高度化・効率化
- ④避難所としても活用される学校施設等の環境改善・防災機能の強化
・地域コミュニティの災害対応の拠点でもある小中学校施設の環境改善
- ⑤自然環境が有する多様な機能(グリーンインフラ)の活用
- ⑥建設・医療を始め国土強靱化に携わるあらゆる人材の育成、防災体制・機能の拡充・強化

生活の基盤を支える交通・通信・エネルギーなどのライフラインの強化

交通(道路、鉄道、空港、港湾等)、通信、エネルギーなどのライフラインを強化し、かつ代替性を確保する

- ①壊滅的な被害を受けない耐災害性の高い構造物補強
・地震発生時に直接死を可能な限り軽減させる適切な設計・施工・維持管理
- ②人員の避難・物資輸送の強化・複数経路の確保・防災拠点の整備
・孤立集落の発生を防ぐ代替経路の整備
・「全国的な回廊ネットワーク」、「日本中央回廊」の形成
- ③予防保全型メンテナンスへの本格転換などライフライン施設の老朽化対策
・ライフサイクルコストの低減や広域的・戦略的なインフラマネジメント
- ④災害発生時にも安定的な通信サービスを可能な限り確保
・非常時用の通信施設の自家発電の完備、必要な燃料の備蓄・調運
- ⑤災害や海外情勢の変化にも強靱なエネルギー・食料の安全保障と水の安定供給
・再生可能エネルギーや蓄電池等の導入、輸入・備蓄による食料の確保と供給体制の充実
- ・農業・工業・生活用水におけるシステム改善、施設の強靱化

デジタル技術を活用し、災害対応力の向上など、国土強靱化施策の高度化を図る

デジタル技術を含めて積極的に新技術を活用し、災害対応力の向上など、国土強靱化施策の高度化を図る

- ①線状降水帯の予測精度向上等により気象予測等の課題をデジタルで克服
- ②事前防災・地域防災に必要な情報の創出・精度向上・デジタルでの共有
- ③被災者の救援支援や災害時の住民との情報共有にデジタル(ロボット・ドローン・AI等)を最大限活用
- ④災害時における個人情報の迅速化・高度化
- ⑤デジタルを活用した地方の安全・安心の確保
- ⑥災害時にもデータを失うことがないよう分散管理
- ⑦デジタルを活用した交通・物流ネットワークの確保
- ⑧その他様々な地域の課題をデジタルで解決

地域に根ざった民間経済活動の活性化

サブライチエーションの強靱化も含め、災害が発生しても民間経済活動が継続できるよう官民の連携を図る

- ①国内におけるサブライチエーションの複線化や工場等の分散など災害等に強い産業構造
- ②民間施設でも早期に強靱な構造物へ補強等が可能な支援
- ③民間施設においても適切な情報伝達と早期避難が可能な支援
- ④非常電源設備を始め民間施設のライフライン確保へ支援
- ⑤防災投資や民間資金活用・公共性の高い民間インフラの維持管理など官民連携の強化
- ⑥企業体としての社員に対する防災教育の充実
- ⑦医療の産業継続性確保の支援
- ⑧大規模災害時における過剰の埋火源の実施体制の確保

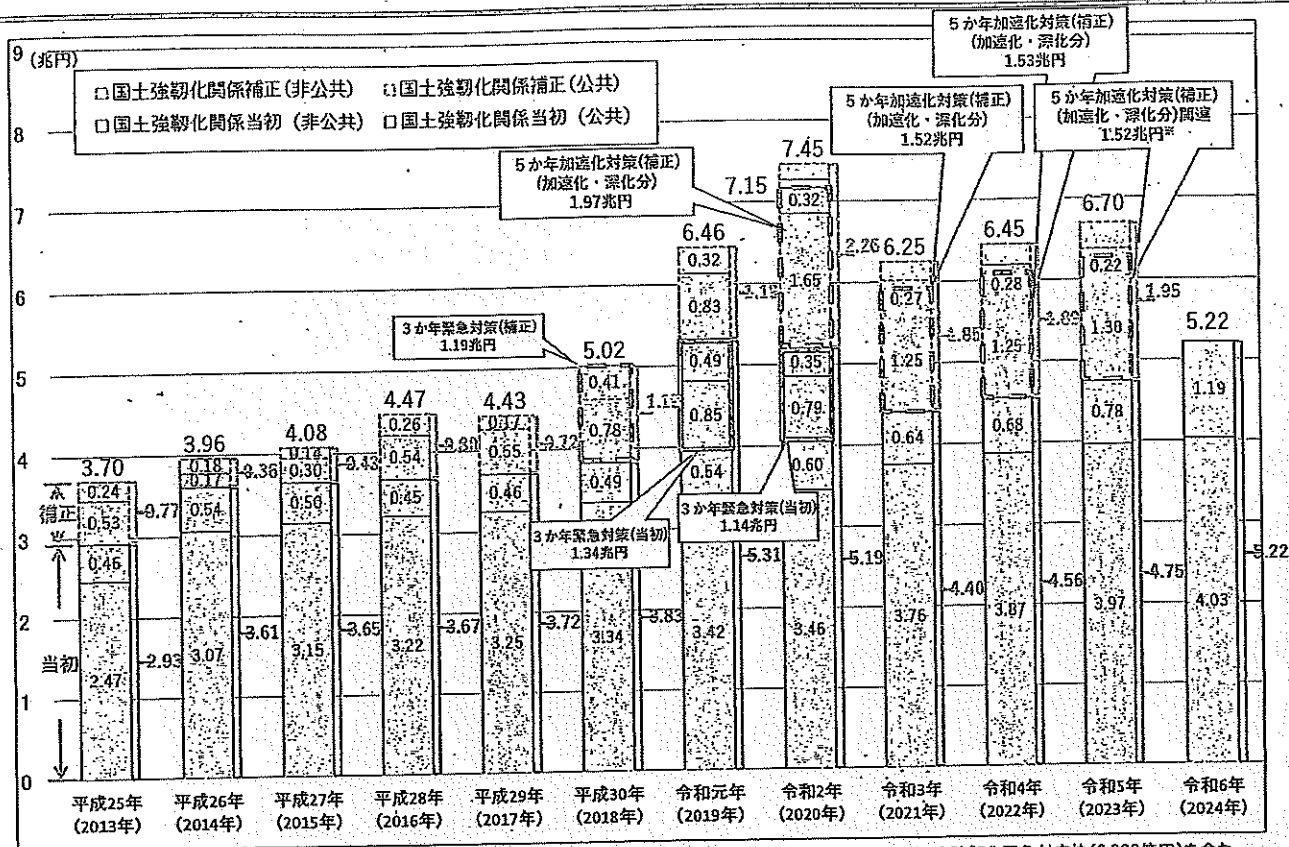
地域に根ざった民間経済活動の活性化

地域の特性に応じて、国民一人一人の多様性を踏まえ、地域コミュニティの強靱化など、地域防災力の向上を図る

- ①避難生活における災害関連死の最大限防止
- ②地域一体となった人とコミュニティのレジリエンスの向上
- ③地元企業やNPO等の多様な市民セクターの参画による地域防災力の向上
- ④DEI(多様性・公平性・包摂性)の観点からSDGsとの協調
- ⑤男女共同参画・女性の参画に立つ防災・災害対応、復旧復興の推進
- ⑥高齢者・障害者・子ども等の要配慮者へのデジタル対応を含めた支援
- ⑦若者から高齢者まで幅広い年齢層における防災教育・広報と要配慮者を含めた双方向のコミュニケーション
- ⑧外国人も含めた多様な文化背景・価値観・伝達
- ⑨地域の貴重な文化財を守る防災対策と地域独自の文化や生活様式の伝承
- ⑩地域特性を踏まえた教育機関や地域産業との連携
- ⑪国際社会との連携による被災地域の早期復興と「仙台防災枠組2015-2030」に基づき国際社会への貢献
- ⑫近隣・遠距離の地方公共団体の交流等を通じた被災地相互支援の充実
- ⑬国土強靱化地域計画の再チェックとハード・ソフト両面の内容の充実

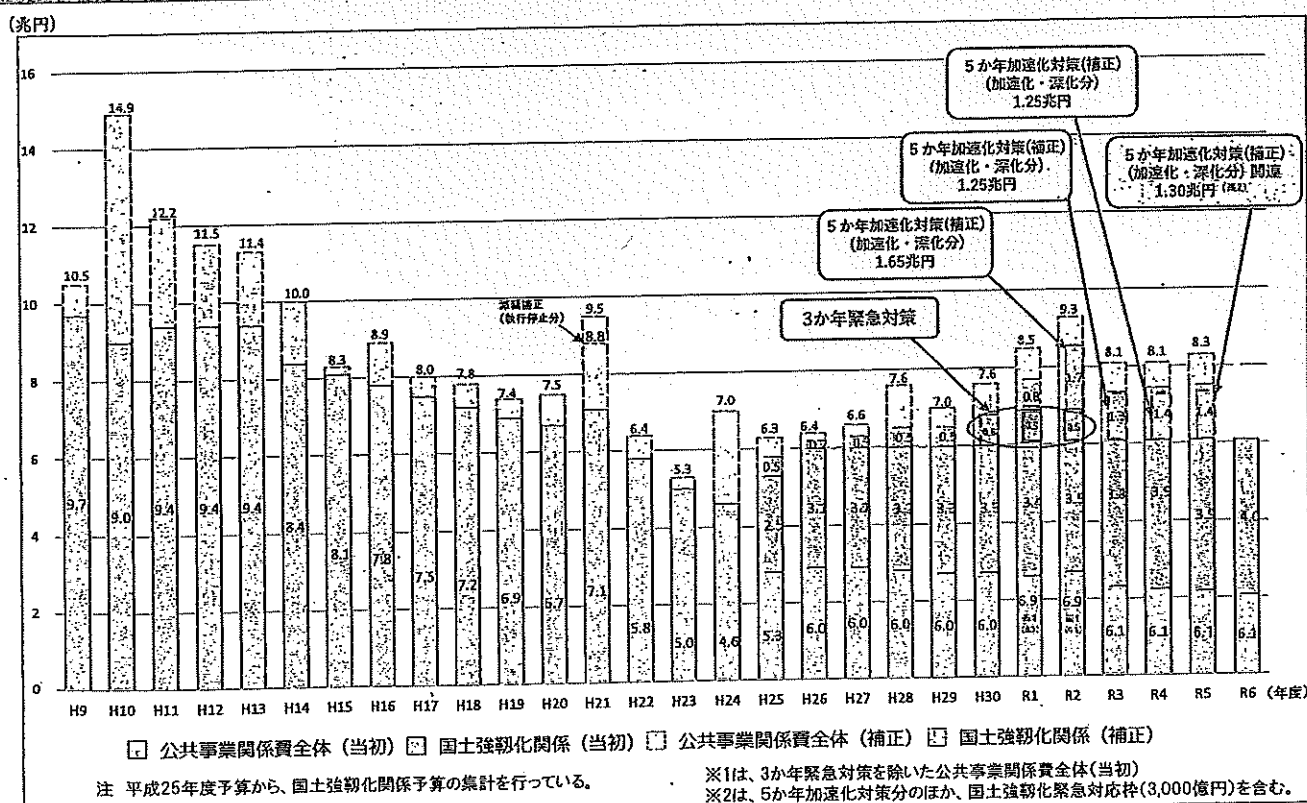
○国土強靱化関係予算の推移

国土強靱化
NATIONAL RESILIENCE



○公共事業予算に占める国土強靱化関係予算の推移

国土強靱化
NATIONAL RESILIENCE



出所)国土交通省「公共事業関係費(政府全体)の推移」を基に内閣府国土強靱化推進室作成

○平成以降の主な被害地震

1993年	釧路沖地震	凍結被害
1993年	北海道南西沖地震	奥尻島の津波火災
1994年	北海道東方沖地震	—
	三陸沖地震	—
1995年	兵庫県南部地震	活断層、家屋倒壊、火災 新幹線、要路の陥没・斜滑り 耐震改修促進法
2000年	鳥取県西部地震	豊富な地震観測記録
2001年	長野地震	土砂災害
2003年	宮城県沖で地震、宮城県北部地震	—
2003年	十勝沖地震	苗穂の17火災、長岡郡地震
2004年	新潟県中越地震	中山内地震、米俣町連死
2005年	福岡県西方沖地震	—
2005年	宮城県沖で地震	—
2007年	能登半島地震	—
2007年	新潟県中越沖地震	柏崎刈羽原発の火災
2008年	岩手宮城内陸地震	山崩れや地滑り
2009年	駿河湾で地震	東海地震観測状況

○能登半島地震の課題

1. 甚大な家屋被害 = 高台化・過疎で低・耐震化率
2. 時局外の地震 = 元日・日没前・行政職員の手集
3. 複合災害 = 揺れ・地盤災害・津波・火災
4. 交通寸断と救援・救助遅滞・陸・海・空
5. 孤立集落と自力力
6. ライフラインの途絶と復旧の遅さ
7. デジタルの喪失と被害把握遅滞
8. 新・離れ被災地
9. 多くの帰省者・観光客
10. 医療・福祉機能の不全と災害関連死
11. 劣悪な避難所環境 = 1次・2次避難、TKB=トクルー
エント
12. 建替えの不足 = 応急修理・解体・仮設住宅建設
被害認定・危険度判定
13. 国・県・市町村・産業・市民の連携の不足

○大雨・風水害

○大雨 = 災害が発生おそれのある雨(気象庁)。
量的な定義はない。

○風水害 = 強風と大雨および高潮、波浪によりおこる災害の総称。
(気象庁)

大雨によりおこる地表面での現象が洪水や、土砂崩壊現象など。

○流れる水は怖い

○浸水の中に歩行して流されてしまうかは、
水深と流速の組み合わせで決まる。

「水深 $\times$ 流速」までなら安全と覚えるのは危険。

流りが速ければ浅くても流される。

年齢や体格などによってもかなり異なる。

○周雨が激しいときの屋外作業は、徒歩でも車でも
危険がある。

車も数十cmの浸水でエンジンに水が入り、動きが鈍くなる。

○大規模災害発生時の初動対応

初動対応のポイント

- ・ 発災直後から大臣の統一的な指揮命令下で、広域的な対応を迅速に実施
- ・ 国土交通省の全国の組織力を挙げて、専門的知識を持った技術者や排水ポンプ車等の資機材を被災地に集中投入して対応

主な初動対応

- ・ 人命救助を最優先し、道路啓開や排水活動などを、極めて迅速に実施し、自衛隊等が活動できる状況を早期に確保
- ・ 市町村長の片腕となる職員(リエゾン)を発災直後に派遣
- ・ 市町村のニーズに即応した救援物資の供給や、通信機能が麻痺した市町村の通信を衛星通信車により回復
- ・ 国交省の組織力をフルに活用し、陸海空の緊急輸送ルートを確保

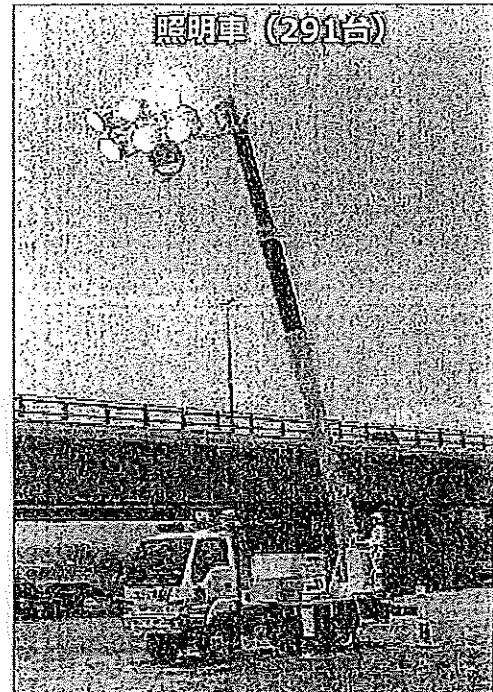
○防災センターにおける災害初動対応

- 大規模自然災害等の発生時には国土交通省の幹部が防災センターに緊急参集する。
- 河川や道路などの被害状況を把握し、緊急対策を決定する。



○ 国土交通省が保有する災害対策用機材

○ 大規模な災害に全国の災害対策用資材が集結し、被災地を支援



○ 国土交通省が保有する災害対策用機材

○ 大規模な災害に全国の災害対策用資材が集結し、被災地を支援



○令和6年の災害初動対応における自治体への支援

令和5年11月27日現在

- 災害時には、リエゾンにより自治体から支援ニーズを聞き取り、支援内容の調整を行い、公共施設等の被災状況調査や応急対策活動などの支援を実施。
- 令和5年はこれまで41道府県103市町村へ、のべ約33,100人・日の派遣を行った。

○リエゾンによる支援ニーズの聞き取り、支援内容の調整等（1/1能登半島地震）



○断水した自治体に、給水装置付散水車の派遣による給水支援（1/1能登半島地震）



○建築物の外観調査を実施し、倒壊の危険性を判定（1/1能登半島地震）



○上空からの広域被災状況調査を行い、調査映像の自治体共有（7/25からの大雨）



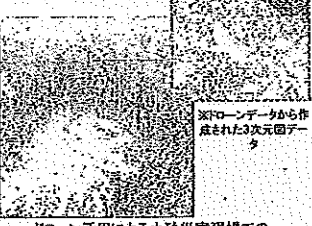
○浸水の排除ため排水ポンプ車を派遣（7/25からの大雨）



○災害対策用機械による支援（台風第10号）



○ドローンを活用した被災状況調査（台風第10号）



○道路・河川の公共土木施設等の被害箇所を調査し、被災地方公共団体へ報告（9/20からの大雨）



ドローン活用による土砂災害現場での三次元図作成による被災状況調査（愛知県蒲郡市）

国土交通省

○令和6年1月の能登半島地震への派遣

- TEC-FORCEでは、発災直後からの情報収集、被災状況の調査、災害応急対策まで、迅速な対応を行うとともに、幅広く活動を実施。
- 能登半島地震対応では、被災自治体からのニーズ等に応じ、関係機関と連携した本格的な給水支援、空港運用支援、支援物質輸送や2次避難における輸送支援など、今回新たに実施した活動もあった。

TEC-FORCE（国土交通省緊急災害対応体制）等の活動（1/3）

情報収集



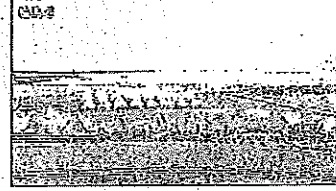
1/1発災初日からリエゾンによる情報収集を実施（石川県庁）※写真は1/2



リエゾンによる珠洲市長への支援ニーズの確認（石川県珠洲市）



航空利用機関へへ遠隔による気象情報のニーズ把握（石川県庁）



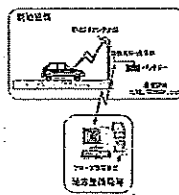
大津波警報発令下の「みなとカメラ」による港湾の状況把握（輪島港）



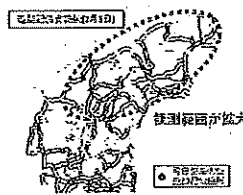
関係機関との情報共有（石川県能登町）



各地域からの先遣隊による情報集約作業（北陸地方総務局）



道路における可搬型路傍機の配備による交通状況の把握



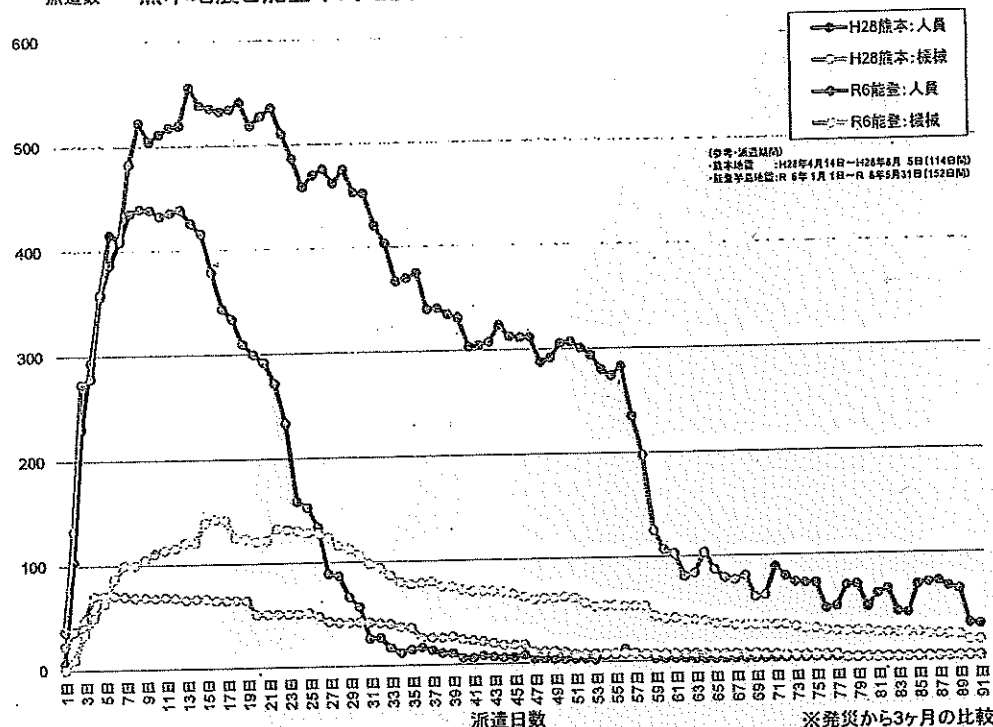
被災範囲が拡大

※写真は1/2

③ TEC-FORCEの派遣実績(能登半島地震)

○令和6年能登半島地震は、のべ派遣人数が歴代2位、日最大派遣人数は歴代3位の派遣規模。

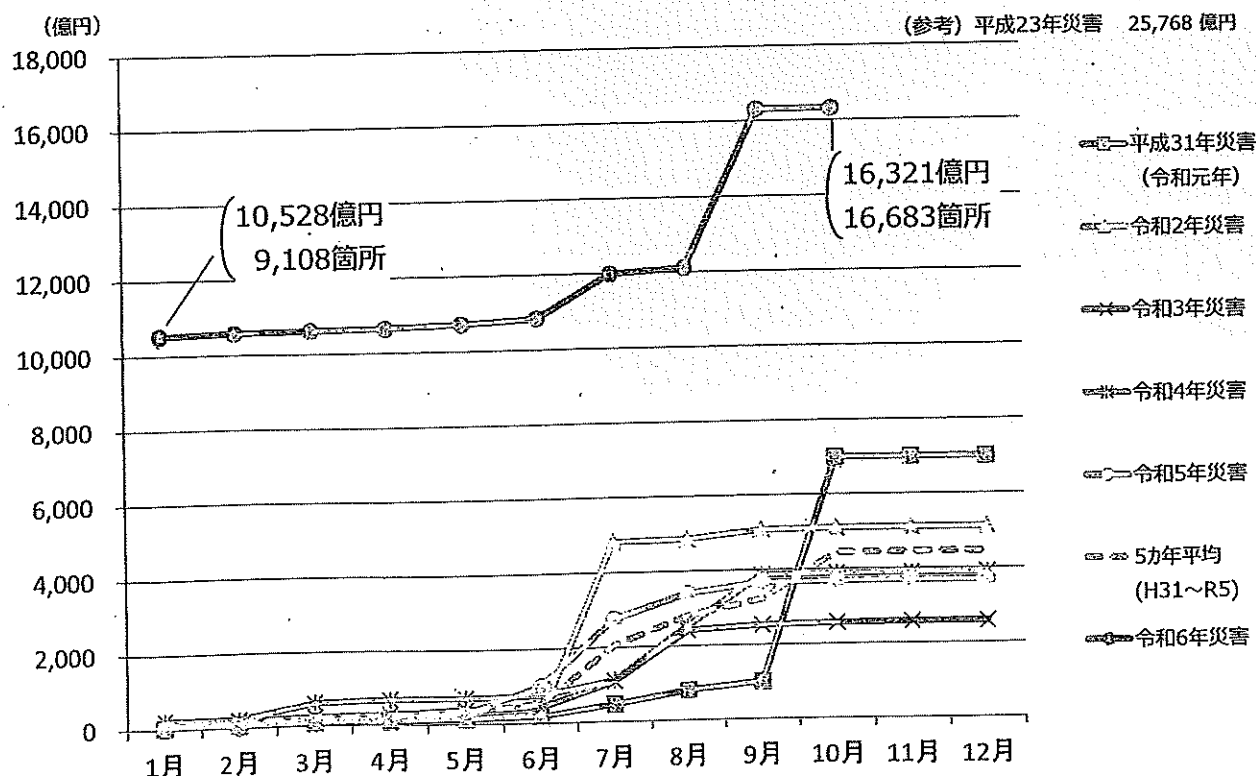
派遣数 熊本地震と能登半島地震へのTEC-FORCE(人員及び機械)派遣状況



● 中国地区人口(万人)		● 中国地区人口(万人)	
1949	4.56	1950	4.56
1951	4.56	1952	4.56
1953	4.56	1954	4.56
1955	4.56	1956	4.56
1957	4.56	1958	4.56
1959	4.56	1960	4.56
1961	4.56	1962	4.56
1963	4.56	1964	4.56
1965	4.56	1966	4.56
1967	4.56	1968	4.56
1969	4.56	1970	4.56
1971	4.56	1972	4.56
1973	4.56	1974	4.56
1975	4.56	1976	4.56
1977	4.56	1978	4.56
1979	4.56	1980	4.56
1981	4.56	1982	4.56
1983	4.56	1984	4.56
1985	4.56	1986	4.56
1987	4.56	1988	4.56
1989	4.56	1990	4.56
1991	4.56	1992	4.56
1993	4.56	1994	4.56
1995	4.56	1996	4.56
1997	4.56	1998	4.56
1999	4.56	2000	4.56
2001	4.56	2002	4.56
2003	4.56	2004	4.56
2005	4.56	2006	4.56
2007	4.56	2008	4.56
2009	4.56	2010	4.56
2011	4.56	2012	4.56
2013	4.56	2014	4.56
2015	4.56	2016	4.56
2017	4.56	2018	4.56
2019	4.56	2020	4.56

[illegible]

○公共土木施設の被害報告額



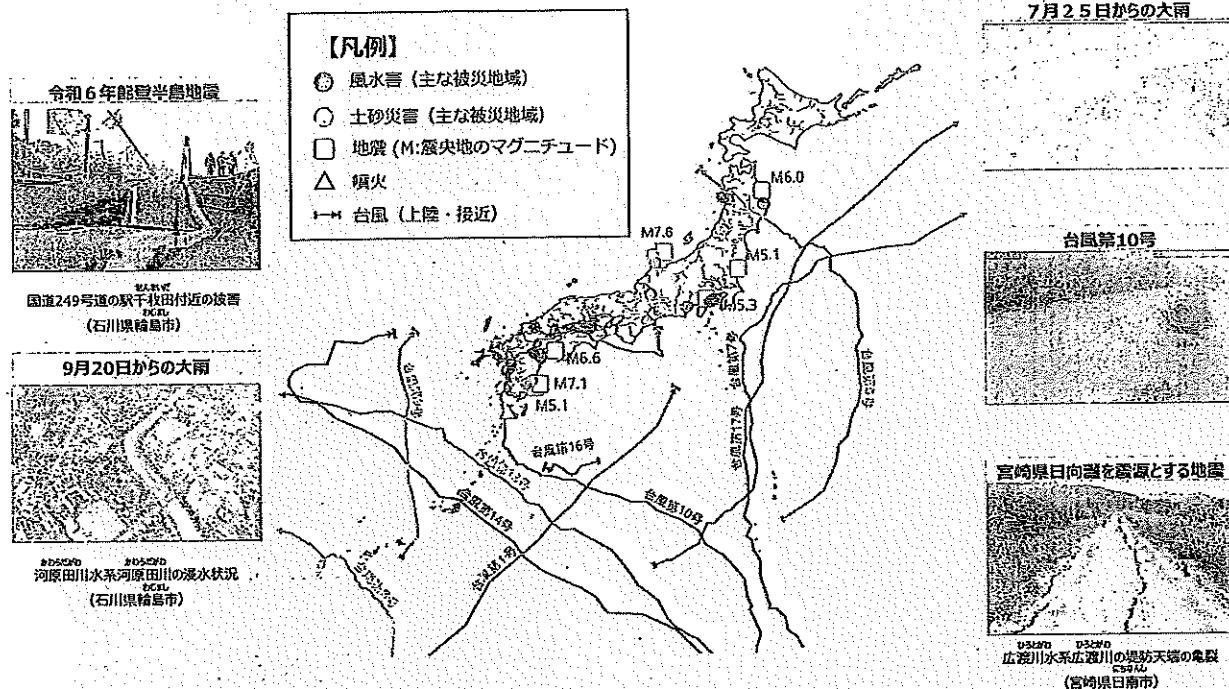
被害報告額は、公共土木施設の管理者より報告のあった概算額を掲載するものであり、今後、調査の進捗により変動するとともに、実際の復旧に要する費用とは異なります。

○山形県の令和6年7月豪雨における
復旧復興に向けた今後の課題

1. 県・市町村の技術者不足
(地元対応、発注、現場監督、設計変更協議)
2. 管内の建設業の技術者不足、下請け業者の確保
3. 機械、オペレーターの確保
4. 近接する工事の、各発注機由や施工業者由の調整
5. コンクリートブロック等の資材の安定供給
6. 次期出水に向けて再度災害防止
7. 工事完成迄の住民の避難体制確保
8. 大量に発生する残土の処分

○令和6年の災害発生状況

- 令和6年は、令和6年能登半島地震・豪雨や台風第10号、梅雨前線の影響による大雨等の自然災害が発生し、全国各地で河川の氾濫及び内水等による浸水被害、土砂災害等による被害等が発生。
- 8月8日には宮崎県日向灘沖で地震が発生し、気象庁は初めて南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）を発表。

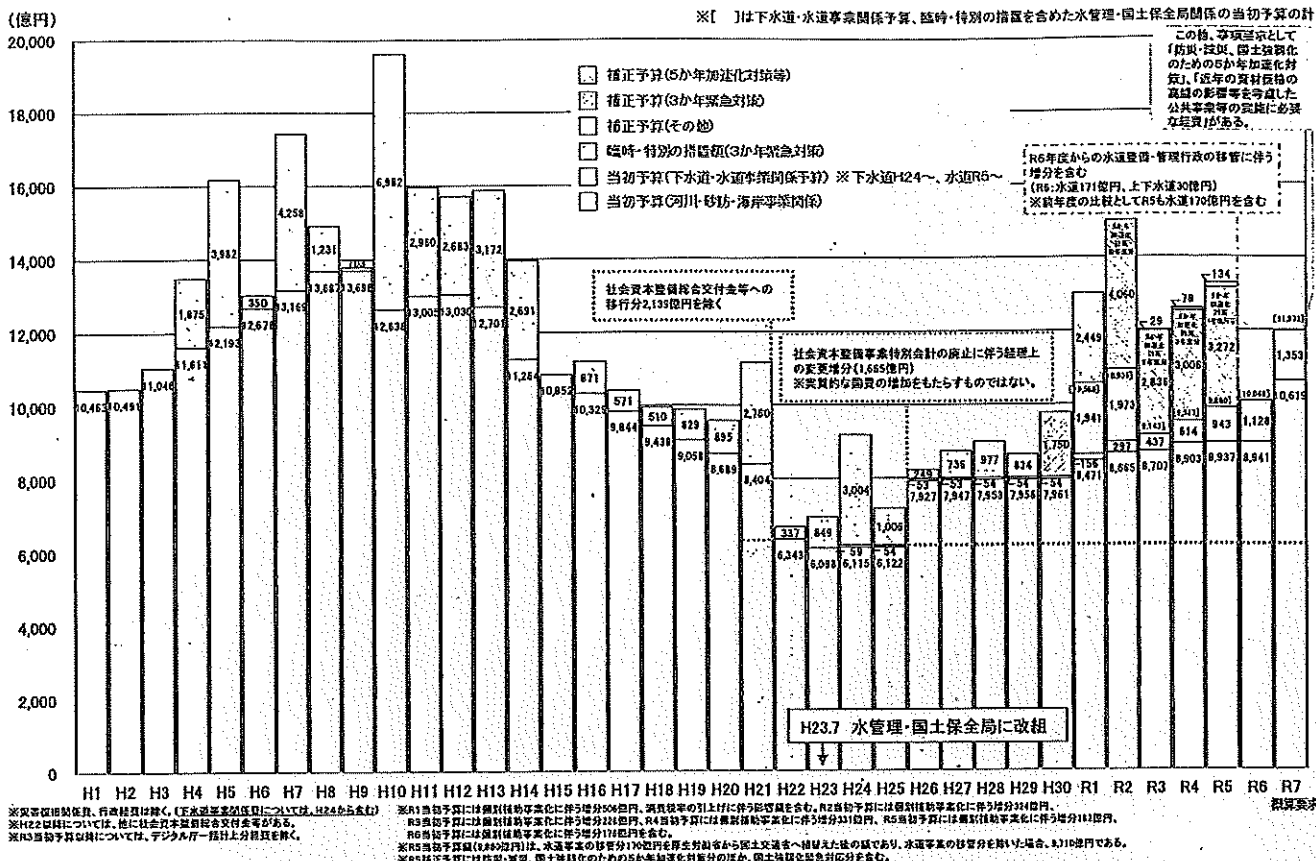


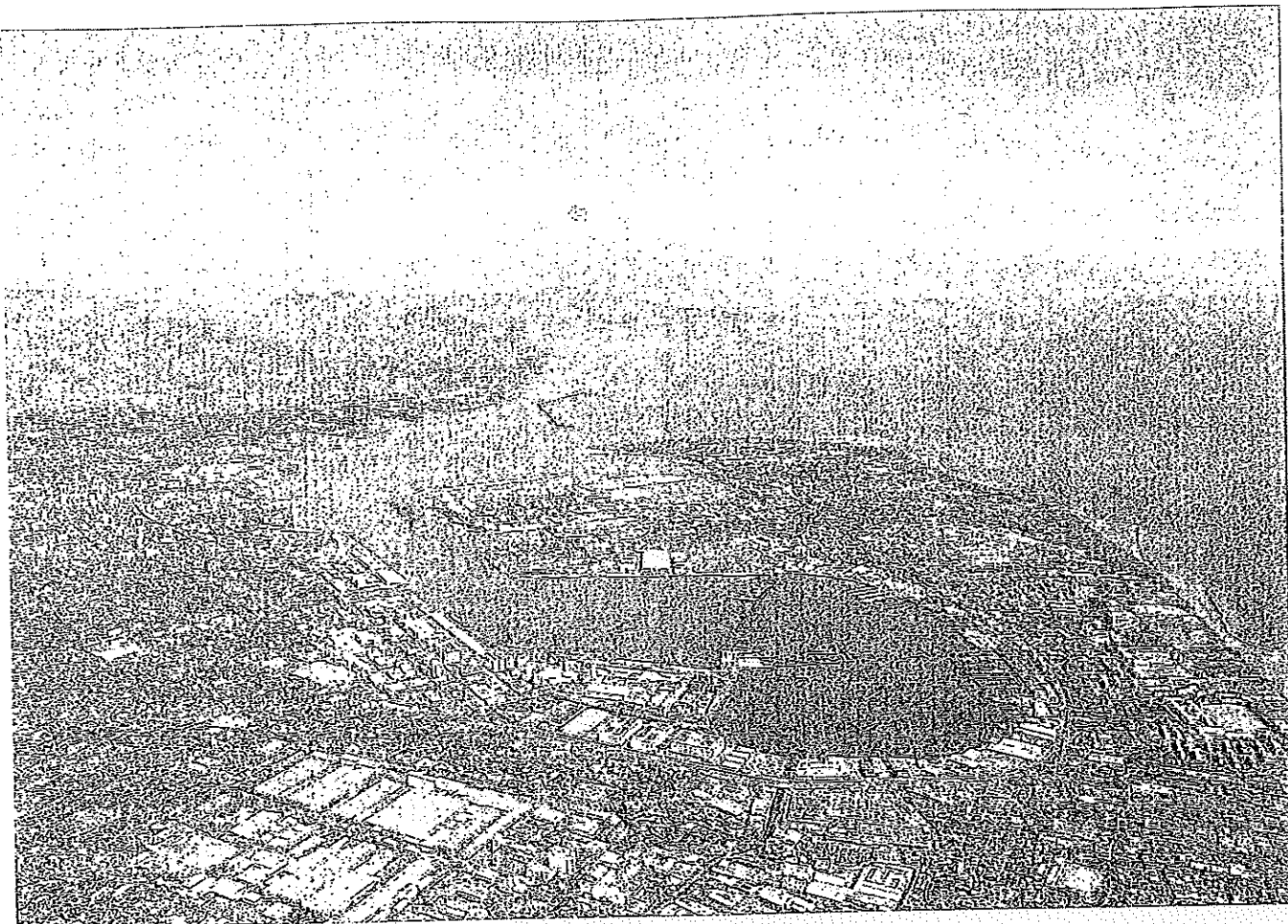
○国土交通省の防災・減災対策

- 頻発する自然災害に対して、計画的な河川改修やハザードマップの整備等、災害への備えとなる事前防災対策を平常時から積極的に実施。
- 災害発生直後は、インフラの被害や復旧等に関する情報を全国から収集するとともに、応急対応を実施。あわせて、TEC-FORCEの派遣などにより、地方公共団体を支援。
- 早期の社会経済活動再開に向け、災害復旧事業を迅速に進めるとともに、将来を見据えた復旧、復興を推進。

事前防災対策	初動対応・応急対応	災害復旧・復興
・災害が発生する前に計画的に実施する河川改修、ダム事業、砂防事業、道路防災対策等 ・被害シミュレーションと対応計画 ・ハザードマップ等の整備 ・防災教育、啓発活動の実施	・河川の水位情報等の提供 ・ダム、水門等の施設の運用 ・被害状況の調査と各種情報の収集、整理、発信 ・ポンプ車等災害対応機械の派遣 ・大型土嚢積み、仮橋の設置等の応急対応の実施	・早期の社会経済活動再開に向けた迅速な復旧 ・将来も見据えた復旧、復興

水管理・国土保全局関係予算の推移 (注: R7概算要求時点)





○清水港は日本の中心にある港

清水港（静岡市清水区）は、

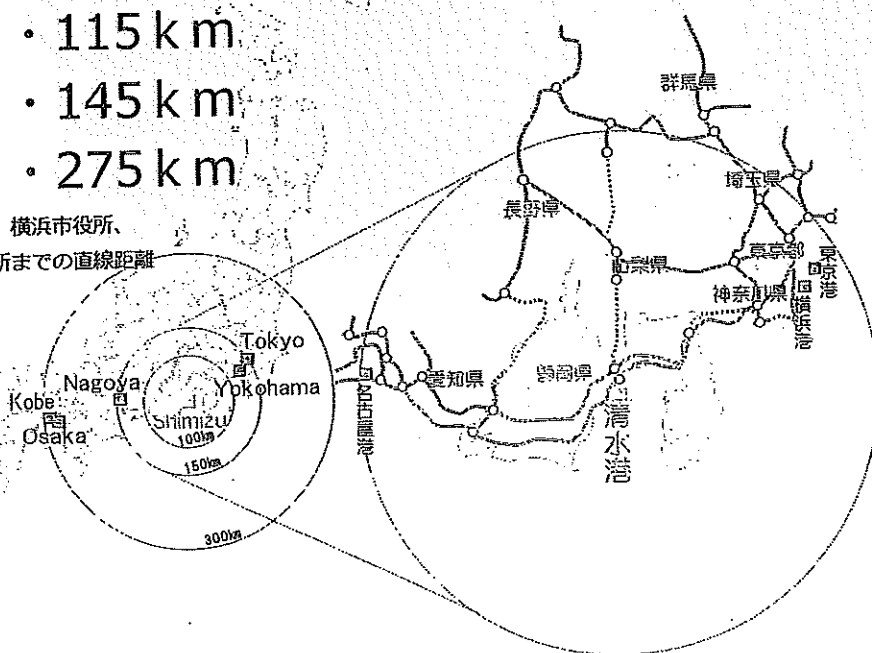
東 京から・・・130 km

横 浜から・・・115 km

名古屋から・・・145 km

大 阪から・・・275 km

※清水区役所から東京都庁、横浜役所、
名古屋役所、大阪役所までの直線距離



○ 清水港は県の経済を支える物流拠点

港湾別貿易額 (2023)		
順位	港名	貿易額(百万円)
1	東京	22,763,197
2	名古屋	22,512,293
3	横浜	14,911,827
4	神戸	12,207,524
5	大坂	10,496,318
6	千葉	6,058,552
7	博多	5,708,001
8	三河	4,756,087
9	川崎	4,375,342
10	清水	3,631,088

港湾別コンテナ取扱貨物量 (2023)		
順位	港名	取扱貨物量(TEU)
1	東京	4,570,856
2	横浜	3,021,068
3	神戸	2,835,128
4	名古屋	2,698,119
5	大坂	2,238,674
6	博多	981,451
7	那覇	591,421
8	清水	513,308
9	北九州	510,793
10	苫小牧	289,235

※TEU：海上コンテナの量を数える際に使用する単位
20ftコンテナ1個が1TEU、40ftコンテナ1個が2TEU

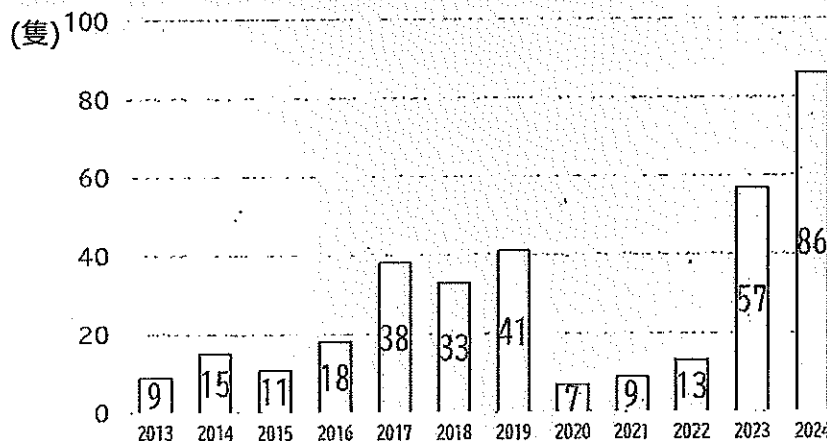
海上出入貨物上位品目 (2023)	
順位	品目
輸出	
1	自動車部品
2	紙・パルプ
3	電気機械
輸入	
1	LNG(液化天然ガス)
2	化学薬品
3	紙・パルプ
移出	
1	自動車部品
2	動植物性製造飼肥料
3	その他輸送機械
移入	
1	その他輸送機械
2	揮発油
3	その他の石油

外航定期コンテナ船航路数

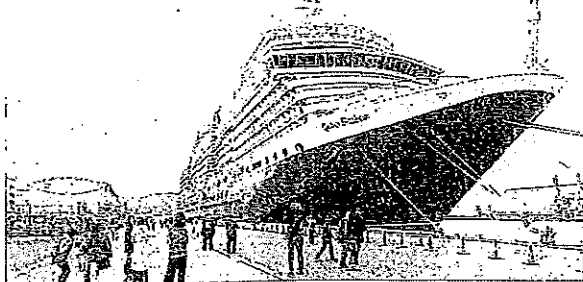
北米・欧州航路 1、韓国・中国航路12、北米航路 1、東南アジア航路 10

○ 清水港は東日本有数のクルーズ拠点港

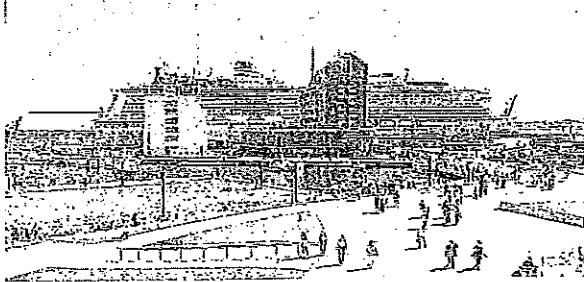
●クルーズ船寄港回数の推移



2024.4 ケー・エス・エス



2024.10 ケンタ・ウ・サ・ス



○研修を終えたの感想所見を述べます。

○我が国のインフラは、地形、地質、気象等において

極めて厳しい状況であるけれど、自然災害に強い

安全な国土をつくることは、最も基本的な課題と思う。

国土「激甚化」する風水害や相次ぐ大規模地震等への対策

「国土強靱化」に向けた施策を効率的に進めるための

デジタル化等の推進」「予防保全型インフラメンテナンスへの転換に

向けに老朽化対策の加速」の各分野について、更なる

加速化・深化を図る方針を込めているので、地方においても

これに資する積極的な取り組みを必要がある。

○特に、中でも、地域住民の生命と財産を守るため

災害緊急対策として、災害現場にかける会費、宿泊等

に使用する対策本部車、災害対策本部に災害現場から、

画像等の通信を行う衛星通信車、現場での照明車、

排水ポンプ車、土のう造成機、応急総合橋、遠隔操縦

装置付きバックホウなど災害対策用機械を保存しておくが

必要である。それらを操作する防災技術者の人育成も

必要と考える。確保できるようにしっかりと取り組んでいきたい。

○公務員技術者の役割は益々重要とよってくる。しかし、

人数を有する技術者の不足や組織内の年齢構成の偏り

などの課題も顕在化している。

このような課題に対応するためには、技術の研鑽・知識の習得

行政能力の向上や全国の公務員技術者の連携・交流の促進

も重要であると考え、この点についてもしっかりと取り組んでいきたい。

○ 天災は忘れられずにやってくる。

○ 昔からいわれるように、地震は舟に乗っているようにゆっくりゆっくりゆれるという形容がある。

○ 悪い年はいつか回ってくるので、自然の鉄則と賞悟を決めて、良い時に十分の用意をしておく必要がある。

人間は何度も同じ災害にあっても決して教訓にならないう。戦争は避ける可能性はあるが地震は避けられない。いつても繰り返される。

○ 文明が進めば進むほど、突然の暴威による災害が激烈の度を増す災害を大きく受け持つ能力は誰か。文明人たちの力でなかなうか。

○ 理屈はぬきにして古今東西を通ずる歴史という歴史はほとんどあらゆる災害の歴史である。

令和 6 年度 政務活動費使用簿 (議員)

管理番号	5	
使途項目	資料購入費	
使途内容	・山陰中央新報 (令和 6 年 4 月～令和 6 年 1 2 月分) 1 紙目 ・読売新聞 (令和 6 年 4 月～令和 6 年 1 2 月分) ・朝日新聞 (令和 6 年 4 月～令和 6 年 7 月分、令和 6 年 9 月～令和 6 年 1 2 月分) ・しんぶん赤旗 (令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月分) ・雑誌「建設政策」 (令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月分)	
調査年月日 (購入年月日)	令和 6 年 4 月 1 日 (月) ～ 令和 7 年 3 月 31 日 (月)	
政務活動費 支出額及び充当額	【支出内訳】 支出額 ・山陰中央新報 35,100 円 ・読売新聞 30,600 円 ・朝日新聞 32,000 円 ・しんぶん赤旗 11,700 円 ・雑誌「建設政策」 2,750 円 ・振込手数料 203 円 ・雑誌「建設政策」 2,750 円 ・振込手数料 203 円 ・ 円 ・ 円 ・ 円	(うち政務活動費充当額) 0 円 30,600 円 32,000 円 11,700 円 2,750 円 203 円 2,750 円 203 円 円 円 円
合計額	115,306 円	80,206 円
備考	山陰中央新報は 1 紙目につき、政務活動費の対象外	

議員名 【 南波 巖 】

領収書貼付用紙

使 途	資料購入費 (1紙目. 山陰中央新報 令和6年4月~12月分)
【貼付欄】 別紙のとおり	

(注意)
1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【 南波 巖 】

****2024年 4 月分 領収証 発証No 00004091-202404-1 ****

南波 巖 様

銘 柄	部数	金 額
山陰中央新報※	1	3,900

合 計 金 額
¥3,900
(8%対象 3,900円
内消費税 288円)

※は軽減税率対象 登録番号:T9280001006456

PayPay 利用できます
お気軽に問合せ下さい

山陰中央新報
松江市西川津町1317-1
0852-67-3058

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
24年 4月 26日 領収

取扱者印

****2024年 5 月分 領収証 発証No 00004091-202405-1 ****

南波 巖 様

銘 柄	部数	金 額
山陰中央新報※	1	3,900

合 計 金 額
¥3,900
(8%対象 3,900円
内消費税 288円)

※は軽減税率対象 登録番号:T9280001006456

PayPay 利用できます
お気軽に問合せ下さい

山陰中央新報
松江市西川津町1317-1
0852-67-3058

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
24年 5月 31日 領収

取扱者印

****2024年 6 月分 領収証 発証No 00004091-202406-1 ****

南波 巖 様

銘 柄	部数	金 額
山陰中央新報※	1	3,900

合 計 金 額
¥3,900
(8%対象 3,900円
内消費税 288円)

※は軽減税率対象 登録番号:T9280001006456

PayPay 利用できます
お気軽に問合せ下さい

山陰中央新報
松江市西川津町1317-1
0852-67-3058

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
24年 6月 28日 領収

取扱者印

****2024年 7 月分 領収証 発証No 00004091-202407-1 ****

南波 巖 様

銘 柄	部数	金 額
山陰中央新報※	1	3,900

合 計 金 額
¥3,900
(8%対象 3,900円
内消費税 288円)

※は軽減税率対象 登録番号:T9280001006456

PayPay 利用できます
お気軽に問合せ下さい

山陰中央新報
松江市西川津町1317-1
0852-67-3058

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
24年 7月 26日 領収

取扱者印

2024年8月分 領収証 発証No 00004091-202408-1 *****
南波 巖 様

銘 柄	部数	金 額
山陰中央新報※	1	3,900

合 計 金 額
¥3,900
(8%対象 3,900円)
内消費税 288円

※は軽減税率対象 登録番号:T9280001006456

PayPay 利用できます
お気軽に問合せ下さい

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
24年8月30日 領収

山陰中央新報 新報
松江市西川津町1317-1
0852-67-3058

取扱者印

2024年9月分 領収証 発証No 00004091-202409-1 *****
南波 巖 様

銘 柄	部数	金 額
山陰中央新報※	1	3,900

合 計 金 額
¥3,900
(8%対象 3,900円)
内消費税 288円

※は軽減税率対象 登録番号:T9280001006456

PayPay 利用できます
お気軽に問合せ下さい

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
24年9月27日 領収

山陰中央新報 新報
松江市西川津町1317-1
0852-67-3058

取扱者印

2024年10月分 領収証 発証No 00004091-202410-1 *****
南波 巖 様

銘 柄	部数	金 額
山陰中央新報※	1	3,900

合 計 金 額
¥3,900
(8%対象 3,900円)
内消費税 288円

※は軽減税率対象 登録番号:T9280001006456

PayPay 利用できます
お気軽に問合せ下さい

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
24年10月15日 領収

山陰中央新報 新報
松江市西川津町1317-1
0852-67-3058

取扱者印

2024年11月分 領収証 発証No 00004091-202411-1 *****
南波 巖 様

銘 柄	部数	金 額
山陰中央新報※	1	3,900

合 計 金 額
¥3,900
(8%対象 3,900円)
内消費税 288円

※は軽減税率対象 登録番号:T9280001006456

PayPay 利用できます
お気軽に問合せ下さい

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
24年11月29日 領収

山陰中央新報 新報
松江市西川津町1317-1
0852-67-3058

取扱者印

南波 巖 様

品 名	部 数	金 額
山陰中央新報※	1	3,900

※は軽減税率対象 登録番号:T9280001006456

合 計 金 額	
¥3,900	
(8%対象 3,900円	
内消費税 288円)	

PayPay 利用できます
お気軽に問合せ下さい

毎度ご購入有難うございます

上記金額正に領収致しました

24年12月27日 領収

山陰中央新報

川津南販売所

松江市西川津町1317-1

0852-67-3058



領収書貼付用紙

使 途	資料購入費 (読売新聞 令和6年4月~(2月分)
【貼付欄】 別紙のとおり	

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)

2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【 南波 巖 】

領収書

区域 [redacted] 登録番号 T1280001008294

お問合せNo 08153

お名前 南波 巖様

6年 4月分

読売新聞オンラインの登録はこちらから

銘柄	部数	金額
1 読売新聞 ※	1	3,400
2		
3		
合計		3,400 円

◇左記の通り領収しました

領収日 6年4月30日

※は軽減税率 (10.0%対象 0円消費税 0円) 新聞代金の自動支払は「読売ハートサービスセンター」で検索!
(8.0%対象 3,400円消費税 251円)

読売センター松江橋北
松江市東奥谷町372-1

Tel0852-28-9388

領収印

お名前 南波 巖様

区域 [redacted] 登録番号 T1280001008294

お問合せNo 08153

6年 5月分

読売新聞オンラインの登録はこちらから

銘柄	部数	金額
1 読売新聞 ※	1	3,400
2		
3		
合計		3,400 円

◇左記の通り領収しました

領収日 6年5月31日

※は軽減税率 (10.0%対象 0円消費税 0円) 新聞代金はクレジットカード払い
(8.0%対象 3,400円消費税 251円) もできます!ポイントがお得!

読売センター松江橋北
松江市東奥谷町372-1

Tel0852-28-9388

領収書

区域 [redacted] 登録番号 T1280001008294

お問合せNo 08153

お名前 南波 巖様

6年 6月分

読売新聞オンラインの登録はこちらから

銘柄	部数	金額
1 読売新聞 ※	1	3,400
2		
3		
合計		3,400 円

◇左記の通り領収しました

領収日 6年6月28日

※は軽減税率 (10.0%対象 0円消費税 0円) やってきました梅雨!水分補給!
(8.0%対象 3,400円消費税 251円) 健康管理!とにかく体調第一に!

読売センター松江橋北
松江市東奥谷町372-1

Tel0852-28-9388

領収印

領収書

区域 [redacted] 登録番号 T1280001008294

お問合せNo 08153

お名前 南波 巖様

6年 7月分

読売新聞オンラインの登録はこちらから

銘柄	部数	金額
1 読売新聞 ※	1	3,400
2		
3		
合計		3,400 円

◇左記の通り領収しました

領収日 6年7月31日

※は軽減税率 (10.0%対象 0円消費税 0円) 今年の夏は猛暑!体調管理に気を
(8.0%対象 3,400円消費税 251円) つけて!乗り切りましょう!

読売センター松江橋北
松江市東奥谷町372-1

Tel0852-28-9388

領収印

領収書

区域 [redacted] お問合せNo 08153
登録番号 T1280001008294

お名前 南波 巖様

6年 8月分

銘柄	部数	金額
1 読売新聞 ※	1	3,400
2		
3		
合計		3,400 円

領収日 6年8月30日

読売新聞はお値段すえおき挑戦中
です！お知り合いの方にもぜひ！

※は軽減税率 10.0%対象 0円消費税 0円
8.0%対象 3,400円消費税 251円

読売新聞オンラインの登録はこちらから

◇左記の通り領収しました

読売センター松江橋北 Tel0852-28-9388
松江市東奥谷町372-1

領収書

区域 [redacted] お問合せNo 08153
登録番号 T1280001008294

お名前 南波 巖様

6年 9月分

銘柄	部数	金額
1 読売新聞 ※	1	3,400
2		
3		
合計		3,400 円

領収日 6年9月30日

胃腸が弱る季節です。体調管理に
気をつけて元気に秋を楽しもう！

※は軽減税率 10.0%対象 0円消費税 0円
8.0%対象 3,400円消費税 251円

読売新聞オンラインの登録はこちらから

◇左記の通り領収しました

読売センター松江橋北 Tel0852-28-9388
松江市東奥谷町372-1



領収書

区域 [redacted] お問合せNo 08153
登録番号 T1280001008294

お名前 南波 巖様

6年 10月分

銘柄	部数	金額
1 読売新聞 ※	1	3,400
2		
3		
合計		3,400 円

領収日 6年10月31日

やっとやってきた秋！楽しむため
には風邪などの体調不良に注意！

※は軽減税率 10.0%対象 0円消費税 0円
8.0%対象 3,400円消費税 251円

読売新聞オンラインの登録はこちらから

◇左記の通り領収しました

読売センター松江橋北 Tel0852-28-9388
松江市東奥谷町372-1



領収書

区域 [redacted] お問合せNo 08153
登録番号 T1280001008294

お名前 南波 巖様

6年 11月分

銘柄	部数	金額
1 読売新聞 ※	1	3,400
2		
3		
合計		3,400 円

領収日 6年11月29日

まもなく年の瀬！体調管理に気を
つけて元気にお正月を迎えよう！

※は軽減税率 10.0%対象 0円消費税 0円
8.0%対象 3,400円消費税 251円

読売新聞オンラインの登録はこちらから

◇左記の通り領収しました

読売センター松江橋北 Tel0852-28-9388
松江市東奥谷町372-1

6年 12月分

読売新聞オンラインの
登録はこちらから

銘柄	部数	金額
1 読売新聞 ※	1	3,400
2		
3		
合計		3,400 円

◇左記の通り領収しました

領収日 6年 12月 27日

※は軽減税率 10.0%対象 0円消費税 0円
8.0%対象 3,400円消費税 251円

読売センター松江橋北
松江市東奥谷町 3 7 2 - 1

Tel 0852-28-9388



領収書貼付用紙

使 途	資料購入費 (朝日新聞 令和6年4月~7月、9月~12月分)
【貼付欄】 別紙のとおり	

(注意)

- 1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
- 2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【 南波 巖 】

南波 巖様

銘柄	部数	金額
※朝日新聞	1	4,000
24.4.25		
合計		
¥4,000-		
8% ¥4,000 (税 ¥296)		
10% ¥0 (税 ¥0)		

※は軽減税率対象品目

朝日新聞サービスアンカー ASA松江城東
松江市西川津町667-2
TEL:0852-24-5540
お支払いは口座振替・クレジット決済がお勧めです。

南波 巖様

銘柄	部数	金額
※朝日新聞	1	4,000
24.5.24		
合計		
¥4,000-		
8% ¥4,000 (税 ¥296)		
10% ¥0 (税 ¥0)		

※は軽減税率対象品目

朝日新聞サービスアンカー ASA松江城東
松江市西川津町667-2
TEL:0852-24-5540
お支払いは口座振替・クレジット決済がお勧めです。

南波 巖様

銘柄	部数	金額
※朝日新聞	1	4,000
24.6.25		
合計		
¥4,000-		
8% ¥4,000 (税 ¥296)		
10% ¥0 (税 ¥0)		

※は軽減税率対象品目

朝日新聞サービスアンカー ASA松江城東
松江市西川津町667-2
TEL:0852-24-5540
お支払いは口座振替・クレジット決済がお勧めです。

南波 巖様

銘柄	部数	金額
※朝日新聞	1	4,000
24.7.25		
合計		
¥4,000-		
8% ¥4,000 (税 ¥296)		
10% ¥0 (税 ¥0)		

※は軽減税率対象品目

朝日新聞サービスアンカー ASA松江城東
松江市西川津町667-2
TEL:0852-24-5540
お支払いは口座振替・クレジット決済がお勧めです。

南波 巖様

銘柄	部数	金額
※朝日新聞	1	4,000
24.9.25		
合計		
¥4,000-		
8% ¥4,000 税¥296		
10% ¥0 税¥0		

※は軽減税率対象品目

朝日新聞サービスアンカー ASA松江城東
松江市西川津町667-2
TEL:0852-24-5540
お支払いは口座振替・クレジット決済がお勧めです。

南波 巖様

銘柄	部数	金額
※朝日新聞	1	4,000
24.10.25		
合計		
¥4,000-		
8% ¥4,000 税¥296		
10% ¥0 税¥0		

※は軽減税率対象品目

朝日新聞サービスアンカー ASA松江城東
松江市西川津町667-2
TEL:0852-24-5540
お支払いは口座振替・クレジット決済がお勧めです。

南波 巖様

銘柄	部数	金額
※朝日新聞	1	4,000
24.11.25		
合計		
¥4,000-		
8% ¥4,000 税¥296		
10% ¥0 税¥0		

※は軽減税率対象品目

朝日新聞サービスアンカー ASA松江城東
松江市西川津町667-2
TEL:0852-24-5540
お支払いは口座振替・クレジット決済がお勧めです。

南波 巖様

銘柄	部数	金額
※朝日新聞	1	4,000
24.12.25		
合計		
¥4,000-		
8% ¥4,000 税¥296		
10% ¥0 税¥0		

※は軽減税率対象品目

朝日新聞サービスアンカー ASA松江城東
松江市西川津町667-2
TEL:0852-24-5540
お支払いは口座振替・クレジット決済がお勧めです。

領収書貼付用紙

使 途	資料購入費 (しんぶん赤旗 2024年4月～2025年3月分)		
-----	---------------------------------	--	--

【貼付欄】

しんぶん
領収書赤旗

2024年4月～2024年6月

2,790円(税込)

南波 巖 様

新聞・雑誌名	税率	部数	金額(税込)
「しんぶん赤旗」日曜版	8%	3	2,790

(取扱先)
日本共産党東部地区委員会
松江市袖師町3-6
TEL 0852-24-2456
FAX 0852-24-2430

領収年月日

26.6.20

8%対象 2,583円(税抜) 消費税 207円

10%対象 0円(税抜) 消費税 0円

日本共産党中央委員会 登録番号 T2700150120822

しんぶん赤旗

しんぶん
領収書赤旗

2024年7月～2025年3月

8,910円(税込)

南波 巖 様

新聞・雑誌名	税率	部数	金額(税込)
「しんぶん赤旗」日曜版	8%	9	8,910

(取扱先)
日本共産党東部地区委員会
松江市袖師町3-6
TEL 0852-24-2456
FAX 0852-24-2430

領収年月日

29.3.29

8%対象 8,253円(税抜) 消費税 660円

10%対象 0円(税抜) 消費税 0円

日本共産党中央委員会 登録番号 T2700150120822

しんぶん赤旗

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【 南波 巖 】

領収書貼付用紙

使 途	資料購入費(雑誌「建設政策」 令和6年4月~9月分)		
-----	----------------------------	--	--

【貼付欄】

領 収 証

南 波 巖 様

金 額									

内 訳

現 金

小切手

手 形

消費税額等(%)

No. 896

収 入
印 紙

但 雑誌「建設政策」2024年度前号購読料

2024年 9 月 6 日 上記正に領収いたしました

特定非営利活動法人 建設政策研究所

〒169-0074 東京都新宿区

けんせつプラザ

TEL 03-5332-7820 FAX 03-

係印

コクヨ ウケ-690

振替払込請求書兼受領証

□ 口座番号	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]
加入者名	特定非営利活動法人 建設政策研究所								
金 額	千	百	十	万	千	百	十	円	

この依頼人 南波 巖 様

(消費税込み) 料 金	203 円	内 税 10% 18 円	06-09-06	T501000111	2730 27430	現金振 (53239)	N94250002
備 考							

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

(注意)

- この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
- 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名

【 南波 巖 】

領収書貼付用紙

使 途	資料購入費 (雑誌「建設政策」令和6年10月～令和7年3月分)		
-----	---------------------------------	--	--

【貼付欄】

領 収 証

南 波 巖 様

No. 896

金 額	9	2	7	5	0	-
-----	---	---	---	---	---	---

内 訳

現金 但雑誌「建設政策」2024年度後半分購読料として

小切手 2025年 3 月 6 日 上記正に領収いたしました

手 形 /

消費税額等 (%) /

コクヨ ウケ-690

南 波 巖 様

特定非営利活動法人 建設政策研究所

〒169-0074 東京都新宿区北

けんせつビル

TEL 03-5332-7820 FAX 03-

収 入
印 紙

係印

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	加入者名	金額	ご依頼人	日 付	印
	特定非営利活動法人 建設政策研究所	92750	南波 巖 様	内税10%18円 07-03-06 T501000111 2730 1743 (53017)	N94230005
				料 金	備 考
				203円	現金振

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名

【 南波 巖 】